

各位

会 社 名 日本梱包運輸倉庫株式会社
 代表者名 代表取締役社長執行役員 黒岩 正勝
 (コード番号：9072 東証第一部)
 問合せ先 取締役執行役員経理部長 杳田 泰典
 (TEL. 03-3541-5331)

(訂正・数値データ訂正) 「平成 25 年 3 月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」の
 一部訂正に関するお知らせ

平成 25 年 5 月 10 日に発表いたしました「平成 25 年 3 月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」の記載内容の一部に訂正すべき事項がありましたので、下記のとおり訂正いたします。なお、訂正箇所は下線を付して表示しております。また、数値データにも訂正がありましたので訂正後の数値データも送信します。

【訂正箇所】

・添付資料 10 ページ

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

(連結損益計算書)

(訂正前)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 平成 23 年 4 月 1 日 至 平成 24 年 3 月 31 日)	当連結会計年度 (自 平成 24 年 4 月 1 日 至 平成 25 年 3 月 31 日)
特別損失		
固定資産売却損	7	74
固定資産除却損	27	<u>71</u>
投資有価証券売却損	134	8
減損損失	322	1,144
持分変動損失	7	—
災害による損失	138	—
厚生年金基金脱退拠出金	—	237
関係会社整理損	—	76
その他	<u>—</u>	<u>35</u>
特別損失合計	637	1,648

(訂正後)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 平成 23 年 4 月 1 日 至 平成 24 年 3 月 31 日)	当連結会計年度 (自 平成 24 年 4 月 1 日 至 平成 25 年 3 月 31 日)
特別損失		
固定資産売却損	7	74
固定資産除却損	27	<u>106</u>
投資有価証券売却損	134	8
減損損失	322	1,144
持分変動損失	7	—
災害による損失	138	—
厚生年金基金脱退拠出金	—	237
関係会社整理損	—	76
特別損失合計	637	1,648

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

(訂正前)

当連結会計年度（平成 24 年 4 月 1 日～平成 25 年 3 月 31 日）(単位：百万円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結 財務諸表 計上額 (注) 3
	運送事業	倉庫事業	梱包事業	テスト事業	計				
売上高									
外部顧客への売上高	70,465	20,581	33,852	10,662	135,562	4,949	140,511	—	140,511
セグメント間の内部 売上高又は振替高	113	196	440	—	750	1,073	1,823	△1,823	—
計	70,579	20,777	34,292	10,662	136,312	6,022	142,334	△1,823	140,511
セグメント利益	3,459	5,181	2,934	1,026	12,602	674	13,277	256	13,533
セグメント資産	<u>75,634</u>	<u>55,908</u>	<u>35,312</u>	<u>4,543</u>	<u>171,398</u>	<u>11,755</u>	183,153	11,105	194,258
その他項目									
減価償却費	1,332	2,565	651	58	4,607	150	4,757	—	4,757
持分法適用会社への投資 額	1,073	—	179	—	1,253	465	1,718	—	1,718
有形固定資産及び無形固 定資産の増加額	2,786	2,028	1,755	205	6,776	534	7,310	—	7,310

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、通関事業及び自動車の修理事業等を含んでおります。

2. セグメント資産の調整額 11,105 百万円は、主に親会社での余資運用資金（預金及び有価証券等）、長期投資資金（投資有価証券）などであります。

3. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

4. 減価償却費、および有形固定資産及び無形固定資産の増加額には、長期前払費用とその償却額が含まれております。

(訂正後)

当連結会計年度（平成 24 年 4 月 1 日～平成 25 年 3 月 31 日）

(単位：百万円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結 財務諸表 計上額 (注) 3
	運送事業	倉庫事業	梱包事業	テスト事業	計				
売上高									
外部顧客への売上高	70,465	20,581	33,852	10,662	135,562	4,949	140,511	—	140,511
セグメント間の内部 売上高又は振替高	113	196	440	—	750	1,073	1,823	△1,823	—
計	70,579	20,777	34,292	10,662	136,312	6,022	142,334	△1,823	140,511
セグメント利益	3,459	5,181	2,934	1,026	12,602	674	13,277	256	13,533
セグメント資産	<u>76,246</u>	<u>57,762</u>	<u>36,733</u>	<u>4,617</u>	<u>175,360</u>	<u>7,793</u>	183,153	11,105	194,258
その他項目									
減価償却費	1,332	2,565	651	58	4,607	150	4,757	—	4,757
持分法適用会社への投資 額	1,073	—	179	—	1,253	465	1,718	—	1,718
有形固定資産及び無形固 定資産の増加額	2,786	2,028	1,755	205	6,776	534	7,310	—	7,310

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、通関事業及び自動車の修理事業等を含んでおります。
2. セグメント資産の調整額 11,105 百万円は、主に親会社での余資運用資金（預金及び有価証券等）、長期投資資金（投資有価証券）などであります。
3. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
4. 減価償却費、および有形固定資産及び無形固定資産の増加額には、長期前払費用とその償却額が含まれております。

(2) 損益計算書

(訂正前)

(単位：百万円)

	前事業年度	当事業年度
	(自 平成 23 年 4 月 1 日 至 平成 24 年 3 月 31 日)	(自 平成 24 年 4 月 1 日 至 平成 25 年 3 月 31 日)
特別損失		
固定資産売却損	0	67
固定資産除却損	24	<u>71</u>
投資有価証券売却損	134	1
投資有価証券評価損	322	—
減損損失	75	1,128
災害による損失	78	—
関係会社整理損	—	86
<u>その他</u>	<u>—</u>	<u>35</u>
特別損失合計	<u>779</u>	<u>1,390</u>

(訂正後)

(単位：百万円)

	前事業年度	当事業年度
	(自 平成 23 年 4 月 1 日 至 平成 24 年 3 月 31 日)	(自 平成 24 年 4 月 1 日 至 平成 25 年 3 月 31 日)
特別損失		
固定資産売却損	0	67
固定資産除却損	24	<u>106</u>
投資有価証券売却損	134	1
投資有価証券評価損	322	—
減損損失	75	1,128
災害による損失	78	—
関係会社整理損	—	86
特別損失合計	<u>779</u>	<u>1,390</u>

以上